

交通事故防止 5つの行動



● 5つを実行 事故防止 ●

① しかして
② とまる ③ みる ④ まつ
⑤ たしかめる

自転車に乗るとき
歩くとき
いつも心に
この5つ

① しかして 危険予測 (きけんよそく)

もしかして、自動車・バイク等・自転車・歩行者が来る(動き出す、急に方向を変えるなど)かもしれないという意識を持つ。(起こり得る危険を予測する)



② とまる 一時停止 (いちじていし)

「止まれ」の標識への意識を持ち、速度ゼロにして完全に止まる。



③ みる 安全確認 (あんぜんかくにん)

左右、前後、まわりが安全かどうかを自分の目でしっかり見る。

④ まつ 安全確保 (あんぜんかくほ)

心・時間にゆとりを持ち、安全が確保されるまで、人や車が通過するのを待つ。

⑤ たしかめる 再確認 (さいかくにん)

安全に横断、通行ができるかどうか、もう一度、よく確かめる。



©埼玉県 2015

埼玉県教育局県立学校部保健体育課からの資料です。
ご家庭におかれましても、ご指導をお願いします。